

定例公安委員会の開催状況について

令和4年10月6日（木）に、第27回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 令和4年全国地域安全運動の実施について

本年10月11日（火）から20日（木）までの10日間実施する令和4年全国地域安全運動について報告があった。

委員のコメント

- 県民の目に見える形で広報し、イベントの周知などに配慮しながら、効果的な取組を展開してほしい。
- 運動の重点の選定が的確である。未就学児の安全確保に特段の配慮を願いたい。
- 山形県は壊されにくい鍵の普及よりも、まずは施錠を定着させることが重要である。実効性のある運動にしてほしい。

2 火災勉強会の開催について

経験の浅い警察官を対象として教養を実施した火災勉強会について報告があった。

委員のコメント

- 若手捜査員の経験値を高めるのに有効な取組である。
- 若手捜査員への伝承教養として重要な勉強会である。今後も開催して、県警全体のレベルアップにつなげてほしい。
- 犯罪性を判断する上で基礎的な知識は不可欠である。継続して実施してほしい。

3 高速道路交通警察隊新庄分駐隊の発隊について

令和4年10月1日（土）に発隊し、同月29日（土）に運用開始される高速道路交通警察隊新庄分駐隊について報告があった。

委員のコメント

- 今後、高速道路の交通量の増加が予想されるので、万全の体制で運用開始を迎えてほしい。
- 事故のない安全な交通環境を実現してほしい。
- 隊員の安全を確保しながら、目に見える成果を上げてほしい。